

農業インターンシップで都市と農業をつなぐ！

TASUKI有限責任事業組合（帯広市）



【組織等の概要】

- 業種：情報・サービス業、教育・学習支援業
- 代表者：山内 一成
- 主な活動内容：大学生インターンシップ等を通じた農業支援および若者育成事業、十勝の農産物等の販売PR
- 連絡先TEL：090-9812-5384
- URL：<https://nougyou-intern.com/>

◇【取組の経緯と概要】

- ◆平成12年に外食事業者関連の人材開発ベンチャーが立ち上げた「北海道農業インターンシップ」事業を引き継ぐため、平成28年にTASUKI有限責任事業組合を設立。
- ◆「都市と農村のタスキをつなぐ」、「次世代にタスキをつなぐ」ことを目標に、JA等と連携して、大学生等を十勝の農家に1～2週間受け入れ、農作業を行いつつ、仲間との対話を通じた自分発掘プログラムの実施。

【取り組む際に生じた課題と対応方法】

- インターン生の受入について、当初は、農家が受入に負担を感じ、協力を得られなかった。
⇒繰り返し事業の趣旨を説明した結果、数戸から賛同を得た。その後、口コミを通じて広まり、受入農家数は約70戸に増加。
- インターンシップを運営できるコーディネーターの不足。
⇒十勝在住者のコーディネーターの育成を図る。

【取組の成果】

- 平成28年度から令和2年度までに、首都圏・関西圏を中心に、全国から約400名の大学生等が農作業を体験。
- 体験を通じて、参加者のキャリア形成に貢献するほか、首都圏等における十勝地域のPR活動、卒業後の十勝管内での就職などの派生効果がある。
- 修了生の再来訪など、受入農家との継続的な交流が生まれる。
- 農業関係者にとっては、学生に十勝の農業関連ビジネスを紹介し、新しい人材を呼び込む機会となっている。

【活用した支援施策】

- 総務省：「地域おこし協力隊」に係る特別交付税措置（H28～30）
- 日本農業法人協会：「農業インターンシップ」事業（R元～）

【今後の展望】

- SNSを活用し、オンラインで農家、企業、学生等をつなぎ、イベントや交流を行う。
- 農家と主婦をつなぐため、他団体と共同で設立した農業法人「ミナイカシ」において、主婦の方が農業に触れる機会の提供などを行う。

農業インターンシップの仕組み

